



アデレード
南オーストラリア州の州都で、人口は約120万人。

首都キャンベラ

- 11月21日 高知龍馬空港 発
- 11月22日 アデレード空港 着
ホストファミリーと対面
ウェルカムバーベキュー
- 11月23日 学校での授業
- 11月24日 学校での授業・社会見学
- 11月25日～26日 ホストファミリーとの休日
- 11月27日 <午前> 中等学校 訪問
<午後> アデレード空港 発
- 11月28日 高知龍馬空港 着



アデレード市街で記念撮影

特集2 オーストラリア短期留学

世界にはばたけ！香美市の子どもたち

アデレード到着

11月21日、高知龍馬空港を出発し、乗り継ぎ時間を含めて約20時間。初夏のアデレード空港に着きました。イマニユエル小学校の校長先生と日本語教室の先生の出迎えを受け、バスで学校へ移動。施設の見学に続いて行われたバーベキュー・パーティーでは、おいしい料理とともに、イマニユエル小学校の先生やホストファミリーの温かい歓迎を受け、子どもたちの緊張もほぐれていきました。

学校での生活

学校では、算数・社会・日本語・体育などの授業に参加しました。イマニユエルの子どもたちは、身振り手振りを交え、時にはタブレットの日本語翻訳を使いながら、香美市の子どもたちに積極的に関わってくれました。休み時間には、日本の遊びやオーストラリアの遊び、スポーツなどを通じて打ち解けていきました。英語漬けの日々でしたが、オーストラリアの子どもたちの優しく親切なサポートにより、徐々に学校生活になじんでいきました。

また、全校児童と教職員、保護者の前で香美市を紹介する機会をもらい、プレゼンテーションを行いました。緊張の中、無事に終え、たくさん拍手をいただいた子どもたちは、

香

美市では、国際的視野を持つ子どもたちの育成を目指し、外国語教育を推進しています。その一環として、オーストラリアのアデレード市にあるイマニユエル小学校との交流を始めました。

そして、交流の大きな第一歩として、11月21日～28日、香美市内の小中学生4人と中学生6人が短期留学をしました。各小中学校の希望者から選ばれた10人は、それぞれの目標や希望を胸に、8日間の短期留学に立ちました。

アデレードは治安が良く、山や海などの自然が豊かで、教育文化が充実している都市です。さらに、日本との時差が30分（サマータイムは1時間30分）と少なく、インターネットなどにより、学校の授業でも日常的に交流することができます。

イマニユエル小学校は、児童数が約500人のキリスト教の学校です。また世界基準の教育を提供する『国際バカロレア教育』の認定校でもあります。日本語が第2言語になっており、子どもたちは日本語の授業を通して、日本語や日本の社会・文化などについて学習をしています。

オーストラリアの人々との交流や英語での生活、外国の文化に触れる貴重な経験などを通して、一回り大きく成長した子どもたちの様子をお伝えします。

ホストファミリーとの交流

ホストファミリーとの時間は、近くのビーチや自宅にあるプールで遊ぶ人、買い物に連れて行ってもらう人など、過ごし方はさまざまでした。週末には、動物自然公園に出掛け、カンガルーやコアラ、ワラビーなど、オーストラリアを代表する動物たちと触れ合うことができました。

ホストファミリーの温かいもてなしのおかげで、オーストラリアでの生活を満喫したようでした。

さらなる成長のきっかけに

クラスでのお別れでは、胸を詰まらせながら別れのメッセージを送ってくれる学級担任の先生や、別れを惜しみ、最後まで見送ってくれるクラスの子どもの姿がありました。言葉でのコミュニケーションは十分でなくても、「互いのことをもっと知りたい。もっと仲良くなりた」という気持ちは、言葉の壁を越えるのだと感じさせられました。

この経験がきつと、子どもたちを大きく成長させてくれることと思います。そしてまた、それぞれの学校で、今回の体験や学びを伝え、他の子どもたちの国際的視野を広げるきっかけとなることを願っています。

